

「学習内容」と「学習課題」の両面から、バランスよく図画工作进行を指導する

筑波大学附属小学校 北川智久



開隆堂教科書における3つの学習課題

次に示す3つのタイプの「教科書誌面」（実際の教科書*を模倣した、架空の題材です）をご覧ください。

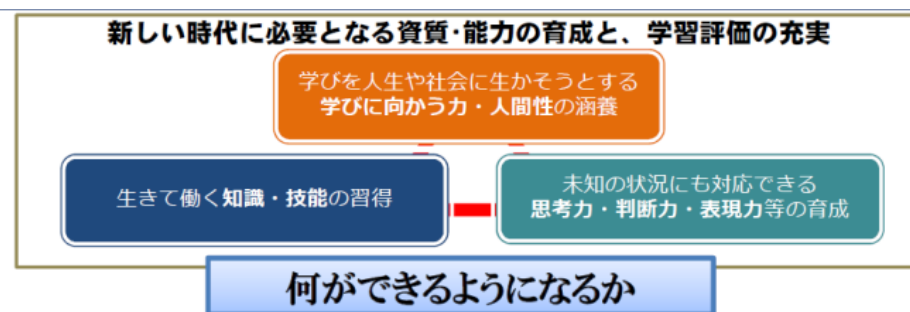
この3つは、「学習内容」は同じです。違うのは、「学習課題」です。では、この3つは何が違うのでしょうか。みなさんがこの誌面をひと目見ただけで直感的に感じ取ったことが正解に近いはずですが、図画工作では、文字情報だけでなく、視覚的、触覚的な情報が特に重要で、ひと目で伝わりやすいのです。

ハートマーク	大量のペットボトルキャップを手のひらや体で抱えるようにして、材料を体の感覚を通して感じ、材料とかかわりながら、また、友だちとかかわりながら造形遊びを展開しています。子どもが自ら感じたことをもとに活動します。
電球マーク	「このペットボトルキャップでどんな工夫ができるかな」「試しながら工夫しよう」と、発見や追求をうながす導入で始まります。子どもが自分で新しいことに挑戦したり工夫を学び合ったりしようという、開発的な意欲が育ちます。
○△□マーク	キャップを積んだ作品例や、キャップを並べた作品例の鑑賞から始まります。体の感覚を通しての材料とのかかわりは弱く、知的な活動として知識や技能を生かした作品づくりをします。教師が知識や技能を与え、子どもがそれを学びとるタイプの学びです。

このように、全く同じ「学習内容」でも、「学習課題」を変えれば、活動も、活動結果（作品の有無なども含め）も、導入も、鑑賞の方法やタイミングも、評価も変わります。この3タイプの「学習課題」は、どれも大切な図画工作科の学びです。

たとえば、「絵に表す活動」で考えてみましょう。私たち教師は、「指導」＝「教えること」と捉えて、○△□マーク的に絵のかき方を教えることが多いようです。知識や技能を教えることは大切ですので、教えることはよいのですが、図工の授業でいつも「このようにかきましょう」ということばかりしていると、子どもが自ら感じようとすることや自ら試して工夫することの機会が減ってしまいます。そういう意味で、「学習課題」のバランスもよくして、「ハートマーク」「電球マーク」「○△□マーク」をバランスよく学ばせることが大切だと考えます。私たちは、教科書を見て、自分なりに教科書題材をアレンジして指導します。ただし、偏った方向でアレンジしてはいけません。ハートマーク的に材料をもとにした造形遊びの教科書題材のページを見て、活動後の作品例の写真だけに注目させ、「みんな、こういう作品をつくるんだよ」とやってしまっただけでは○△□マークになってしまいます。

右図は、現行の学習指導要領で大切にしている三つの資質・能力です。右上の3つの学習課題と似ています。学習内容だけでなく、資質・能力ベースで図工の学習をとらえようという点は共通しています。





同じ材料を積んだりならべたりすることをたのしむ

つんで、ならべて

いつも見なれたペットボトルのふたも、
たくさんあるとわくわくするね。
ならべて、つんで、ころがって、
さあ、みんなでたのしくはじめよう！



青、青…と。 ぼくは、きみどりを集めるね。



これでいい？ あっ、ちょっとまって。



4人分のふたを合わせて、みんなでやろうよ。

●みんなでなかよく

ひとりでも楽しいけど、みんな
でやるといろいろなアイデアが
わいてくるね。



●ひとりでチャレンジ



どこまで高くできるかな。



島みたいだけど、船みたい。どんどん変わっていくよ。



晴れた日には、外でやるのが気持ちいい。



見て、気持ちが通じ
合って、ぱっちり！



ていねいに…。



一人でやっていた
んだけど、なま
が増えたんだ！

●あとかたづけも力を合わせて





積んだりならべたりする方法を工夫して活動する

つんで、ならべて

つぎはどんなふうにならべようか。
色の組み合わせも工夫してみようかな…。
ためしていると、新しい考えがどんどんうかぶ。
自分で考えて決めるって、むずかしいけど楽しいね。



ゆかの上にならべよう。



わたしも入れて！



大きな花がさいた



中にもつめて「めい」

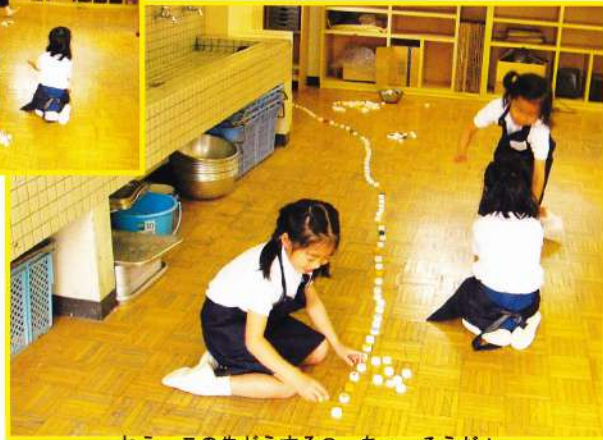


もっともつんで…



新しい花になった

● 思いついたことを、どんどんためそう
こたえは、一つじゃない。自分なりの、「きれい」や「かっこいい」をめざそう。



ねえ、この先どうする？ あっ、そうだ！



ていねいに…

一人でやっていたんだけど、なかまが増えたんだ！



めぐみさんのチャレンジ



8こずつ丸くして



1だん、2だん…、どんどんつんで



ときどき上から見て



上から見て



● つくりながら考えることも大切



黒がすき！

これからどうする？

おっ、いい感じになってきた！

● 「場所」から思いついて…



もっとつんで 上から見て もっともつんで…

つづく

● デジカメで何を撮影しているのかな？



このアイデア、なにかにつかえそうだね



● ちがうざいりょうも合わせると…



こまめにとつたらアニメーションができました。



ペットボトルのふたを積んだりならべたりしてつくる

つんで、ならべて

ペットボトルのふたをつんで、
ガウディの建築に挑戦しよう。
色と形を組み合わせせて、
楽しい絵をかこう。



ならべる



色と形を工夫してならべよう

ぼくは、へんしんするよ



つむ



プラ板をはさむと上に広がるようにもつめる



建築中のサクラダファミリア教会（ガウディなど）



魚からへんしんしたよ

●場所のようすから思いついて



●「つむ」+「ならべる」にもちょうせん



小さな びじゅつかん 2~4 鑑
 ゆめを かたち に 6・7 鑑




▼おもな ようく ざいりょう です

好きなこと なあに 8 鑑	クレヨン、パス、カラーペン、画用紙
くっつき マスコット 9 工	紙ねん土、じしゃく、きょうどう絵のぐ、カラーペン
えのぐじま 10・11 鑑	ふで、さら きょうどう絵のぐ、画用紙
土って 気持ちがいい 12 遊	土、すな
にじいろコレクション 13 遊	ペットボトル、とうめいようき、ストロー、きょうどう絵のぐ、インク
つづきえ どんどん 14 鑑	クレヨン、パス、カラーペン、画用紙
ギュッとしたい わたしの「お友だち」 15 立	はさみ クラフト紙、新聞紙、木工用せっちゃんざい
どうぶつさんと いっしょに 16・17 鑑	クレヨン、パス、きょうどう絵のぐ、画用紙
ひらめきコーナー 18・19 工	
ひみつの グアナコ 20・21 立	ねん土ばん、ねん土べら、タオル ねん土
コロコロ大さくせん！ 22 工	コロコロエンジンになるもの、あきようき、色紙、色画用紙、のり
ぼかしあそびで 23 鑑	クレヨン、パス、コンテ、画用紙
切って、ひねって、つなげると 24 遊	はさみ、ホチキス ぎゅうにゅうバック
キラキラシャボンで 25 鑑	ストロー、あきようき 絵のぐ、クレヨン、パス、画用紙
ちきゅうからの おくりもので 26・27 遊	おちばなどのしぜんのざいりょう、紙のテープ、わりばし
あつめて、ならべて、いいかんじ 28・29 工	はげ、タオル、新聞紙 おちば、わ紙、せんたくのり、お花紙
カッターナイフタワー 30・31 工鑑	カッターナイフ、カッターマット 色画用紙、せっちゃんざい
形の「かくれんぼ」 32・33 鑑	はさみ クレヨン、パス、画用紙
うつつて 見つけて 34・35 鑑	はんがようぐ、とうめいシート 画用紙、きょうどう絵の具
かぶって へんしん 36 工	ビニルぶくる、新聞紙、さら お花紙、せんたくのり
どきどきカード 37 鑑	クレヨン、パス、カラーペン、色えんぴつ、色画用紙
ピコリン星 ゆめの ステージ 38・39 工	はさみ とうめいようき、モール、みぢかなざいりょう
みんなの ギャラリー 40・41 鑑	
バレットコーナー 42・43 鑑	
どうくぼこ 44・45 工	

遊/ざいりょうをもとにした 活どう、鑑/絵、立/立体、
 工/工作、鑑/かんしょうのないようをあらわしています。

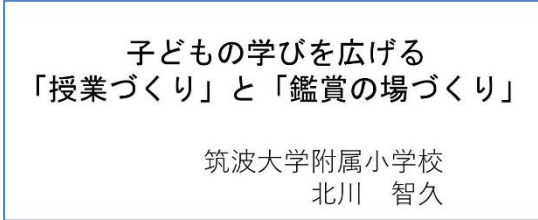
図画工作で大切にしたいこと

図画工作で かいたり、つくったりする 活どうを 通して
 そだてたい 力を 大きく 三つに くり、マークで あらわし
 ました。だいたい名の上には、その だいたいで 一番
 大切にしたい 目ひょうを、マークとともに、文しょうで
 しめています。

-  ためしたり、見つけたり、考えたりして
思いつく力
-  形や色、方ほうやざいりょうを
くふうする力
-  心をひらいてたのしく活どうし、
友だちとかわり、きょうかし合う力

筑波大学講義資料
筑波大学附属小学校 北川智久

1



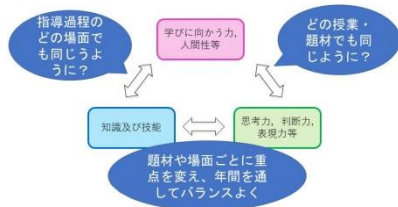
2

1 小学校学習指導要領に見る、「資質・能力」をもとにした授業づくり

図画工作科の目標	
表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目標とする。	
1)対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに、材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的にこつたり表したりすることができるようにする。	知識及び技能
2)造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想をしたり、作品などに対する自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	思考力、判断力、表現力等
3)つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を高い、豊かな情操を培う。	学びに向かう力、人間性等

3

三つの資質・能力は相互に関連し合い、一体となって働く



4

「学習指導要領解説図画工作編」p.104
図画工作科の指導に当たっては、(1)「知識及び技能」が習得されること、(2)「思考力、判断力、表現力等」を育成すること、(3)「学びに向かう力、人間性等」を涵養することが偏りなく実現されるよう、**題材など内容や時間のまとまりを見通しながら**、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行うことが重要である。

5

「指導と評価の一体化のための参考資料」 p.59
事例1 「のこぎりザクザク生まれる形」
題材の内容、題材の時間数、年間指導計画との関連などを踏まえ、**重点を置く観点があるかどうか**、ある場合**どの観点到重点を置くかなどを**考えながら**評価規準を設定し**、その上で、表現と鑑賞の評価の観点の関連などについて考えることが重要である。

6

「新学習指導要領に対応した学習評価（小学校 図画工作科）」：新学習指導要領編 No.42 小林恭代先生
NITS独立行政法人教職員支援機構2020/11/27

題材の評価基準設定に際して、「**重点を置く観点がある**」題材と、「**観点の重点化をせず評価する**」題材があり、大切なのは三つの資質・能力が年間を見通してバランスよく育成されるべきであると説明している。

<https://www.youtube.com/watch?v=S4CPZVOvJ2c> ぜひご視聴ください

7

題材ごとに重点が変わる例（粘土の立体）



8

題材ごとに重点が変わる例（粘土の立体）



9

題材ごとに重点が変わる例（粘土の立体）



10

題材ごとに重点が変わる例（粘土の立体）



題材ごとに重点が変わる例（粘土の立体）



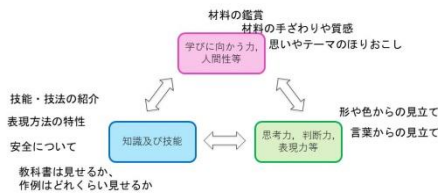
鑑賞の場の設定には、 教師の意図が表れやすい

- ・ 教師から技能・注意点を教えたい。
 - ・ 子供の発見を共有し、集団の知識とさせたい。
 - ・ 子供の「見たい!」を引き出す。
 - ・ 共感的に喜びを共有できる学びの集団とさせたい。
- 鑑賞の場の設定には教師のねらいがある。

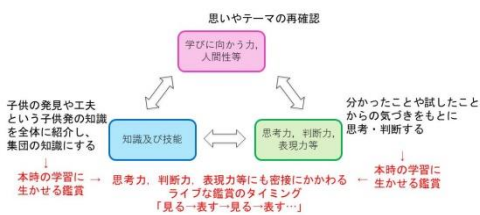
鑑賞のタイミングと形態

- ・ 授業のはじめ〔導入時〕 (一斉)
- ・ 授業のはじめ〔前時の続き〕 (一斉or相互)
- ・ 授業の途中 (一斉or相互)
- ・ **授業の途中** (随時自由に)
- ・ 授業の終末 (一斉or随時)
- ・ 授業後や課外 (随時自由に)

授業のはじめ〔導入時〕に設定する鑑賞の例



授業の途中に設定する鑑賞の例



初めての木版画（4年生）の指導過程の工夫

私が以前行っていた指導過程 (知識・技能中心で教師主導)

1. 30×22.5cm程の版木を使用
2. 教科書等で作品例を鑑賞
3. アイデアスケッチ
4. 下描き (教師がチェック)
5. 転写
6. 彫りの計画 (個別に指導)
7. 安全指導と彫りの練習
8. 彫り
9. 刷り
10. 鑑賞

対話的で深い学びをめざした指導過程 (思考力、判断力、表現力も重視)

1. はがきサイズの版木を使用
2. 彫ってある版木で刷り体験と鑑賞
3. 安全指導と彫りの練習
4. 下描き
5. 彫り
6. 刷り ⇄ 彫り ⇄ 相互鑑賞
7. 必要に応じて新しい板で製作
8. 組み合わせや重ね刷りなどの試行
9. 台紙に貼って鑑賞

教師の指導が多い指導過程 (左側矢印)

子供の気づきが多い指導過程 (右側矢印)

前年度までの児童の版や教師の試作品の版などで、刷りを体験する



題材例 にじ色ゆめ版画 4年生



2 1



2 6



2 2



2 7



2 3



2 8



2 4



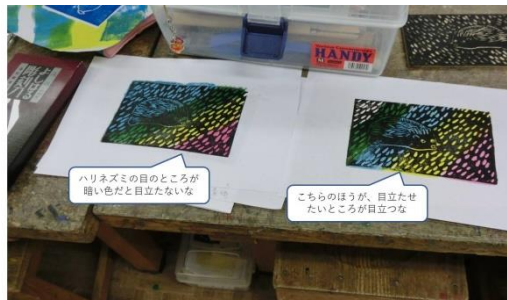
2 9



2 5



3 0



3 1



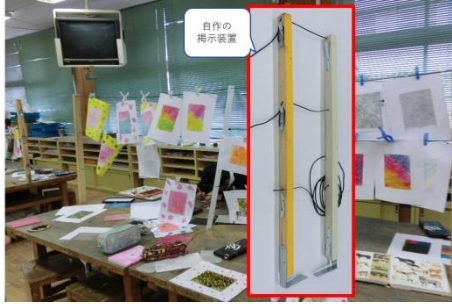
3 6

墨でアート 6年生



はじめに、2つの作品を鑑賞し、比較して言葉に表した。
 太い・細い 濃い・薄い(薄い) にはすぐ気づいたが、
 導入時には、そのほかはあまりよくわからない様子。

3 2



3 7



3 3



公立学校の例
 ゆらゆらうきうき
 2年生
 学校にフレーム式の
 ついたてがあったの
 ので、児童用机の
 間に立てて卓上
 掲示装置として使
 用した。

3 8



3 4



公立学校の例
 フレームごと移動
 して、そのまま
 まろやかに掲示。

3 9



3 5

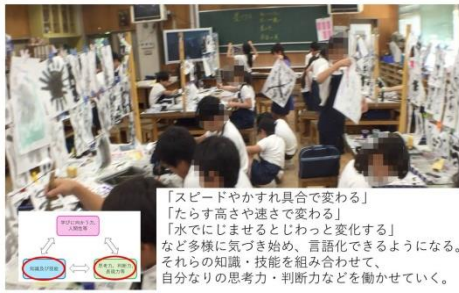


墨でアート 6年生

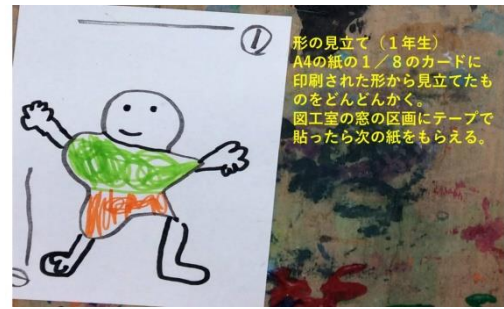
4 0



4 1



4 6



4 2

卓上掲示装置がなくても
「見合い」は促進できる

乾燥棚にすぐしまうのはもったい
ない
「乾燥中」は「鑑賞中」

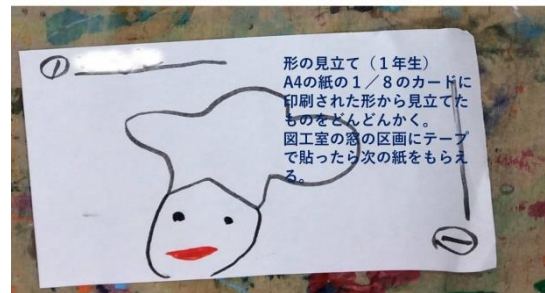
4 7



4 3



4 8



4 4



4 9



4 5



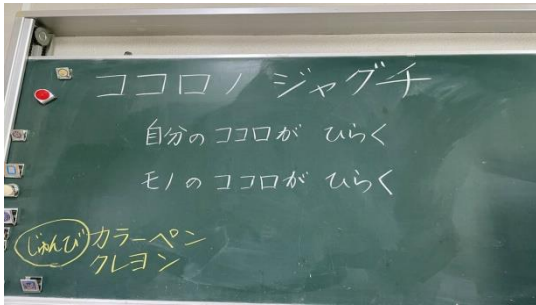
5 0



5 1



5 2



5 3



5 4



5 5



5 6



5 7



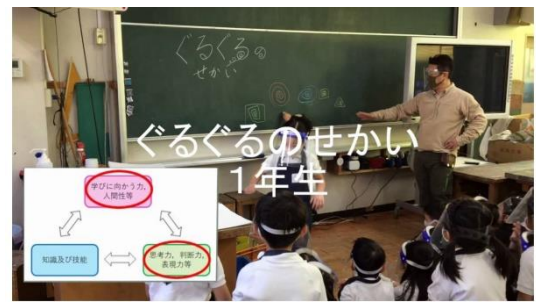
5 8



5 9



6 0

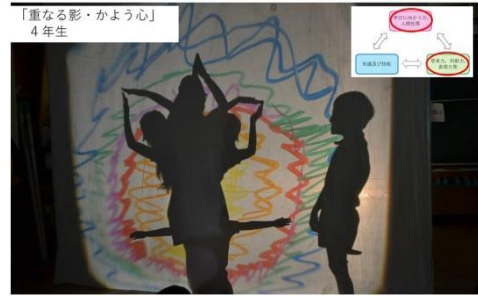


共同絵の具を交換し合いながら、「見る」と「見られる」の関係を生かして学び合う動画。

6 1



6 6



6 2



6 7



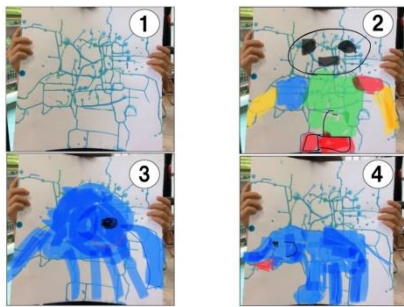
6 3



6 8



6 4



OHP を知っていますか？

6 9



6 5



7 0



iPad のタイムラプス機能で造形遊びの様子を撮影し、動画で振り返る動画。その後他グループとも相互に視聴し合った。

7 1



7 6



7 2



7 7



7 3



7 8



7 4



7 9



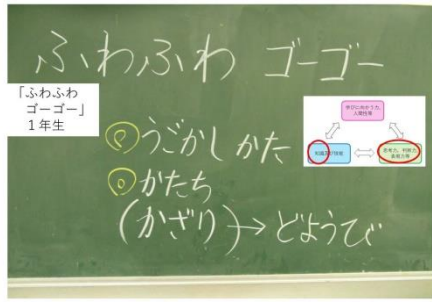
7 5



8 0



8 1



8 6

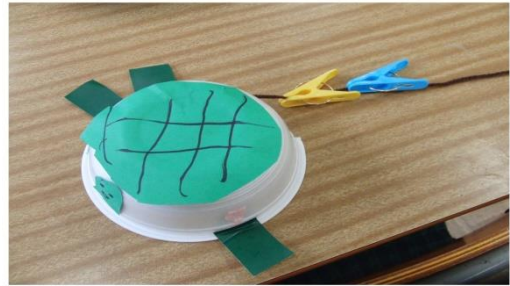
うごかしかた (うごかしかた)	さりがた・むき ひも・おもい など	おもいついたもの
(おれい) ピョンピョン (バツッ、バツッ)	はんぶんぎり	バツのおや
スズズリ	まっすぐ	かめ

(おれい) ピョンピョン (バツッ、バツッ)	はんぶんぎり	バツのおや
まっすぐ	はんぶんぎり	バツのおや

8 2



8 7



8 3



8 8



8 4



8 9



8 5

うごかしかた (うごかしかた)	さりがた・むき ひも・おもい など	おもいついたもの
(おれい) ピョンピョン (バツッ、バツッ)	はんぶんぎり	バツのおや
はんぶんぎり	はんぶん	うさぎ

9 0



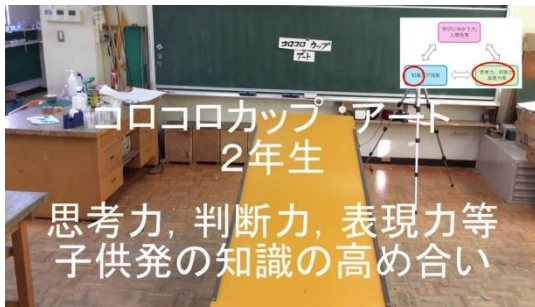
9 1



9 6



9 2



9 7



透明カップと帯紙でアートする試行
錯誤の動画

9 8



9 3



2年生「穴の中には不思議な世界」を、「学びに向かう力・人間性等」にも重点を当てて指導した事例。「穴の向こうのあなたの世界と私の世界」

9 9



9 4



・共通の穴
・片面の絵がかけた時点で相互交流
・「自分の世界」×「友だちの世界」からの印象をもとに思考

1 0 0

9 5



赤・青・黒のカーボン紙をインク代わりにした。早く何度も刷れる。こちらは版。基本的には紙版で、薄い雑材も使用可能。

101



106



〈指導メモ〉
 この授業では90円ほどの額を使ったが、A6サイズのPP袋に入れて洗濯ばさみで立てるだけでも同様の効果が得られる。縦も横も簡単。

102



2台のバスタマシーンで、40人がまかなう。短い待ち時間も自然な鑑賞になる。

107



1年生 おしりひいたり 連続で動くおもちゃ

対面の座席ではないためか、授業中の自由なかわり合いや学び合いが弱いと感じた。

103



自分のベスト2作品をフレームに入れる。「わくわくフレーム」は、ここに由来する。

108



回転ずし式鑑賞法 (子供が回るバージョン)

104



もっといい作品ができた。入れ替えるべきか…悩む。友だちはどう感じるかな。

109



見せ合いながら子供が移動する動画

105



わたしならこっちだな。だって、……。多様な感じ方を交歓する楽しむ。

110

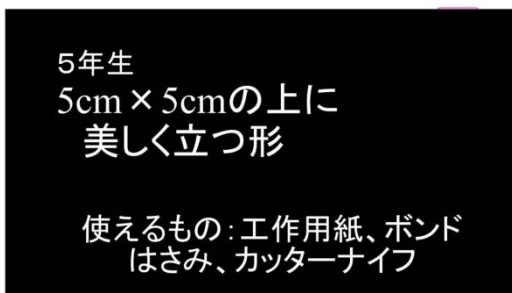


自然な相互鑑賞が増えた。教室の学びの空気が高まった。

学校のゆるキャラ
(回転ずし式鑑賞)
2年生

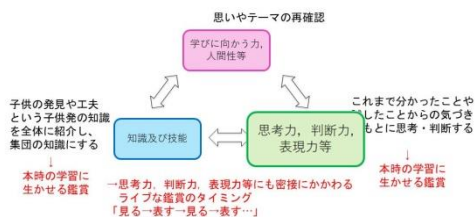


1 1 2 画像の回転台に作品を並べて
相互鑑賞する動画



ソーラー回転台の上で作品が回る動画

どの資質・能力に重点を置くかによって変わる鑑賞の場



「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善

- ・3つの柱として示された資質・能力をバランスよく育成
- ・育成を目指す資質・能力を明確にする
- ・表現及び鑑賞に関する資質・能力を相互に関連させる

この題材では、今の場面では、どの資質・能力か

思考力、判断力、表現力等が、子供から高まるようにするのは特に難しい

意図のある鑑賞の場をつくるのは、教師の役割

※資料の転用はご遠慮ください

※質問等がありましたら、メールでお願いします。

9981kitagawa@gmail.com

※校内研究会等で本講演動画をご利用になりたい場合にはご相談ください。

その他、図工に関する情報は、

「ぞうけいなかまリンク」

で検索してください。随時更新中。

<http://zoukeinakama.boy.jp/>



おまねきいただきありがとうございました
北川智久